

平年並の生育が確保できています！ 中干しに速やかに入りましょう！

適期・適量の穂肥ができる稲姿に仕上げましょう！

1 全般に平年並の生育が確保されています！

生育診断圃の生育は、草丈が「はえぬき」・「つや姫」は並～やや長い、「雪若丸」はやや短い、茎数は「はえぬき」・「つや姫」は並～やや多い、「雪若丸」はやや少ない、葉齢は「はえぬき」・「つや姫」は早い、「雪若丸」は並、葉色は「はえぬき」・「つや姫」は並、「雪若丸」はやや濃い状況です。管内全体でも概ね平年並の生育が確保され、中干し開始の目安となる茎数（表2）に達した圃場では、作溝・中干しが行われています。

表1 生育診断圃の生育状況（6月18日現在）

地帯	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	残存アミノ酸 態窒素 (mg/100g乾土)
平坦 はえぬき 5/10移植	本年	37.3	671	8.4	42.5	4.5
	前年	40.2	536	7.9	41.3	3.4
	平年	36.4	534	7.8	42.1	4.0
	平年比・差	102%	126%	+0.6	+0.4	+0.5
平坦 つや姫 5/8移植	本年	37.6	416	8.5	41.5	4.0
	前年	37.3	379	7.8	43.1	4.3
	平年	34.5	399	7.4	40.9	3.7
	平年比・差	109%	104%	+1.1	+0.6	+0.3
平坦 雪若丸 5/11移植	本年	27.8	458	8.0	45.2	4.1
	前年	33.1	529	9.0	45.0	5.8
	平年	32.4	472	8.2	43.4	5.8
	平年比・差	86%	97%	-0.2	+1.8	-1.7

2 まだの方は急ぎ中干しに入りましょう！

1か月予報（気象庁6月17日発表）によると、気温は高い、降水量は多い、日照時間は少ない予報です。今後どのような天気がきても対応できるよう、中干しで生育制御を行いましょう。

目標の茎数（表2）を確保できた圃場は速やかに中干しに入りましょう。中干しは登熟向上と倒伏軽減につながる大切な技術です。遅くとも6月25日頃（8.5～9.0葉）までには実施し、無効分げつの抑制、上根の増加、地耐力の強化、受光態勢の向上を図りましょう。

また、一部で見られる茎数過剰や葉色の濃い圃場では強めの中干しとし、適期・適量の穂肥ができる稲姿を目指しましょう。

表2 中干し開始の目安となる茎数（目標茎数の80～90%）

品種		はえぬき	ひとめぼれ	雪若丸	つや姫
m ² 当たり (本/m ²)		440～490	400～450	460～520	370～410
株当たり	60株/坪 (18.2株/m ²)	24～27	22～25	25～29	21～23
	70株/坪 (21.2株/m ²)	21～23	19～21	22～25	18～20

**これから暑くありません！熱中症に注意して、無理はせず、水分・休憩をしっかりととりましょう…！
農作業安全に努めましょう！**

